

ネットワークテレビチューナー（FMV-NTV1） セットアップガイド

このたびは、弊社の製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。
本書をご覧ください、本製品を使用する準備をしてください。安全上のご注意は、必ずお読みください。

◎本書では、デジタル放送を「DigitalTVbox」で視聴するまでの手順を説明しています。


テレビの録画方法など、詳しい操作方法については、「DigitalTVbox」のマニュアル「DigitalTVbox 取扱説明書」をご覧ください。

また、本製品の紹介、最新の動作確認情報および、パソコン、タブレット、スマートフォンで利用可能な視聴用アプリケーション「StationTV」については、次のホームページをご覧ください。

<http://www.fmworld.net/fmv/>

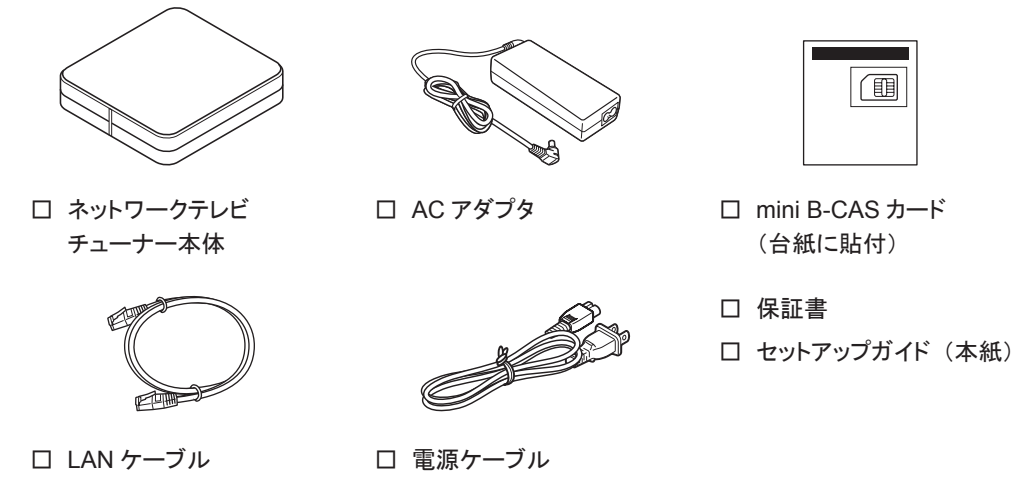
「DigitalTVbox 取扱説明書」をご覧ください

裏面の手順 4「アプリをダウンロードする」に従って、「DigitalTVbox」をパソコンにダウンロードした後、次の手順を行います。

- Windows 8.1 の場合
スタート画面左下の  をクリックします。
■ Windows 8 の場合
スタート画面の何もないところで右クリックし、画面右下の「すべてのアプリ」をクリックします。
- 「PIXELA」の「DigitalTVbox 取扱説明書」をクリックします。

箱の中身を確認してください

梱包箱から製品を取り出し、製品が揃っていることを確認してください。万一、足りないものがあった場合は、「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」内「富士通パソコン診断センター」にご連絡ください。



※この他に注意書きの紙、カタログ、パンフレットなどが入っている場合があります。

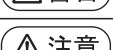
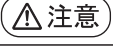
マニュアルの表記

このマニュアルの内容は 2013 年 9 月現在のものです。
お問い合わせ先や URL などが変更されている場合は、「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」へお問い合わせください。

■ 安全にお使いいただくための絵記号について

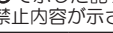
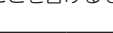




このマニュアルでは、本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するためのシンボルマークと警告絵文字を使っています。

□ 警告レベルを表すシンボルマーク

	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

□ 危険や障害の内容を表す警告絵文字

△で示した記号は、警告・注意をうながす内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。

○で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。				
	一般的な禁止行為や禁止事項を示します。		特定の条件において、外部の火気によって製品の発火する可能性を示します。	
	機器を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示します。		防水処理のない機器を水場で使用して漏電によって傷害が起こる可能性を示します。	
	防水処理のない機器を水がかかる場所で使用または、水に濡らすなどして使用すると、漏電して感電や発火する可能性を示します。		機器を濡れた手で扱うと、感電する可能性を示します。	

●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。
--

	特定しない一般的な使用者の行為を指示します。		故障時や落雷の可能性がある場合、使用者に電源プラグをコンセントから抜くように指示します。
--	------------------------	---	--

■ 画面例およびイラストについて

本文中の画面およびイラストは一例です。お使いの機種によって、実際に表示される画面やイラスト、およびファイル名などが異なることがあります。また、イラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

安全上のご注意

本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、必ずお読みになり、正しく安全に、大切に取り扱いってください。また、本製品をお使いになるときは、マニュアルをよくお読みになり、正しくお使いください。

● 設置／準備

△警告

コンセントの近くに設置し、電源プラグに容易に手が届くようにしてください。

万一の場合に、電源プラグが抜けなくなり、危険になるおそれがあります。

梱包に使用している袋類は、お子様の手の届く所に置かないでください。

口に入れたり、頭にかぶったりすると、窒息の原因になります。

台に設置して使う場合は、台からはみ出したり、片寄ったりしないように載せてください。

本製品が落ちたり、倒れたりして、けが、故障の原因になります。特に、お子様が近くにいる場合はご注意ください。

振動している場所や傾いた所などの不安定な場所に置かないでください。

本製品が倒れたり、落下して、けが、故障の原因になります。

本製品を風通しの悪い場所、火気のある場所、引火性ガスの発生する場所で使用したり、置いたりしないでください。

火災の原因になります。

矩形波が出力される機器（UPS（無停電源装置）や車載用 AC 電源など）に接続しないでください。

火災の原因になることがあります。

本製品のケーブル類の配線にご注意ください。

ケーブルに足を引っかけ、転倒したり、本製品が落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因になります。

添付もしくは指定された以外の AC アダプタや電源ケーブルを本製品に使ったり、本製品に添付の AC アダプタや電源ケーブルを他の製品に使ったりしないでください。

感電、火災の原因になります。

電源ケーブルは、指定された電圧（100V）の壁のコンセントやコネクタに直接かつ確実に接続してください。

不完全な接続状態で使用すると、感電、火災の原因になります。

タコ足配線をしてください。

感電、火災の原因になります。

濡れた手で電源ケーブルを抜き差ししないでください。

感電の原因になります。

電源ケーブルを束ねた状態で使用しないでください。

発熱して、火災の原因になります。

△注意

本製品を調理台や加湿器のそばなどの油煙や湯気の多い場所や、ほこりの多い場所などで使用したり、置いたりしないでください。

感電、火災の原因になることがあります。

本製品や AC アダプタを直射日光があたる場所、ストーブのような暖房器具のそば、ホットカーペットの上で使用したり、置いたりしないでください。

感電、火災、故障の原因になります。

本製品を移動する場合は、次の点にご注意ください。

壁のコンセントやコネクタに直接かつ確実に接続してください。

電源ケーブルが傷つき、感電、火災の原因となったり、本製品が落下したり倒れたりして、けがの原因になります。

電源ケーブルをコンセントから抜いてください。

接続されたケーブルなどを外してください。

作業は足元に充分注意して行ってください。

● 使用時

△警告

火中に投入、加熱しないでください。

発煙、発火、破裂の原因になります。

端子をショートさせないでください。

感電、火災の原因になります。

発熱や煙、異臭や異音がするなどの異常が発生したときは、ただちに電源プラグをコンセントから抜いてください。

異常状態のまま使用すると、感電、火災の原因になります。その後、異常な現象がなくなるのを確認して、弊社お問い合わせ窓口、またはご購入元にご連絡ください。

落したり、カバーなどを破損した場合は、電源を切り、電源ケーブルを抜いてください。

そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。その後、弊社お問い合わせ窓口、またはご購入元にご連絡ください。

開口部（通風孔など）から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。

感電、火災の原因になります。

本製品や本製品を設置している台にぶら下がったり、上に乗ったり、寄りかかったりしないでください。

本製品が落ちたり、倒れたりして、けが、故障の原因になります。特に、お子様が近くにいる場合はご注意ください。

風呂場やシャワー室など、水のかかるおそれのある場所で使用したり、置いたりしないでください。

感電、火災の原因になります。

排気孔付近や AC アダプタなど、本製品の温度が高くなる場所に長時間直接触れて使用しないでください。

排気孔からの送風に長時間あたらないでください。特に、お子様が近くにいる場合はご注意ください。低温やけどの原因になります。

本製品の上や周りに、花びんやコップなど液体の入ったものを置かないでください。

水などの液体が本製品の内部に入って、感電、火災の原因になります。

使用中の本製品や AC アダプタに、布などをかけないでください。通風孔がある場合は、ふさがないようにください。

通気孔が目詰まりしないように、掃除機などで定期的にほこりを取ってください。内部に熱がこもり、火災の原因になります。

本製品のケーブル類に、お子様が容易に触れないようにしてください。

誤って首に巻きつけると窒息の原因になります。

AC アダプタ本体や、ケーブルが変形したり、割れたり、傷ついている場合は使用しないでください。

感電、火災の原因になります。

AC アダプタ本体を落下させたり、強い衝撃を与えないでください。

カバーが割れたり、変形したり、内部の基板が壊れ、故障、感電、火災の原因になります。修理は、弊社問い合わせ窓口、またはご購入元にご連絡ください。

電源ケーブルや AC アダプタが傷ついている場合は使用しないでください。

感電、火災の原因になります。

電源ケーブルの接続部分に、ドライバーなどの金属を近づけないでください。

感電、火災の原因になります。

電源ケーブルは、傷つけたり、加工したり、加熱したり、重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。

感電、火災の原因になります。

AC アダプタ本体に電源ケーブルをきつく巻きつけるなどして、根元部分に負担をかけないでください。

電源ケーブルの芯線が露出したり断線したりして、感電、火災の原因になります。

電源ケーブルを抜くときは、コード部分を引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜いてください。

感電、火災の原因になります。

電源ケーブルが傷つき、感電、火災の原因になります。

△注意

本製品の上に重いものを置かないでください。

けがの原因になることがあります。

● メンテナンス／増設

△警告

お客様ご自身で修理、改造しないでください。また、マニュアルなどで指示がある場合を除いて分解しないでください。

けが、感電、火災の原因になります。修理や点検などが必要な場合は、弊社問い合わせ窓口、またはご購入元にご連絡ください。

清掃するときに、清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）を使用しないでください。

故障や火災の原因になります。

電源ケーブルはコンセントから定期的に抜いて、接続部分のほこりやゴミを乾いた布でよく拭き取ってください。

ほこりがたまってきたままの状態で使用すると感電、火災の原因になります。1 年に一度は点検清掃してください。特に電源プラグ部分についてはほこりがたまりやすいので、ご注意ください。

本製品内部の突起物、および指定された部品以外には、手を触れないでください。

けが、故障の原因になります。

● 異常時

△警告

本製品の内部に水などの液体や金属片などの異物が入った場合は、すぐに電源ケーブルを抜いてください。

そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。その後、弊社お問い合わせ窓口、またはご購入元にご連絡ください。

雷が鳴り出したときは、落雷の可能性がなくなるまで本製品やケーブル類に触れないでください。

ケーブル類の接続作業は、落雷の可能性がなくなるまで行わないでください。

落雷の可能性がある場合は、電源ケーブルをコンセントから抜き、ケーブル類を取り外しておいてください。落雷による故障、感電、火災の原因になります。

● 保管／廃棄

△注意

本製品を長期間使用しないときは、安全のため電源ケーブルをコンセントから抜いてください。

火災の原因になります。

ネットワークテレビチューナーをお使いになるうえでのご注意

- 次のような場所に設置してください。
 - 水平で落下のおそれがない場所
 - 風通しの良い涼しい場所
- 次のような場所には設置しないでください。
 - 直射日光の当たる場所
 - 暖房器具の近くなど
 - ほこりの多い場所
 - 空気の流れが悪く熱のこもりやすい場所
 - 湿度の高い場所
 - 不安定な場所
 - 水や油など液体がかかる場所
 - 足で踏んだり、ぶつけたりするような場所

- ネットワークテレビチューナーの上に、物などを載せないでください。
- 予約録画を実行する前に、必ず設置場所で視聴ができることをご確認ください。
- ネットワークテレビチューナーは、定期的に点検清掃してください。
- 必ず添付の AC アダプタをご使用ください。
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

- ネットワークテレビチューナーは、「DigitalTVbox」で使用する場合、パソコン本体とセットで動作するため、修理の場合はパソコン本体とセットでお預かりいたします。ご了承ください。

- ネットワークテレビチューナーを 100BASE-TX IEEE802.3u にて有線 LAN ポートに接続可能な、ルーター機能を持ったネットワーク環境が必要となります。

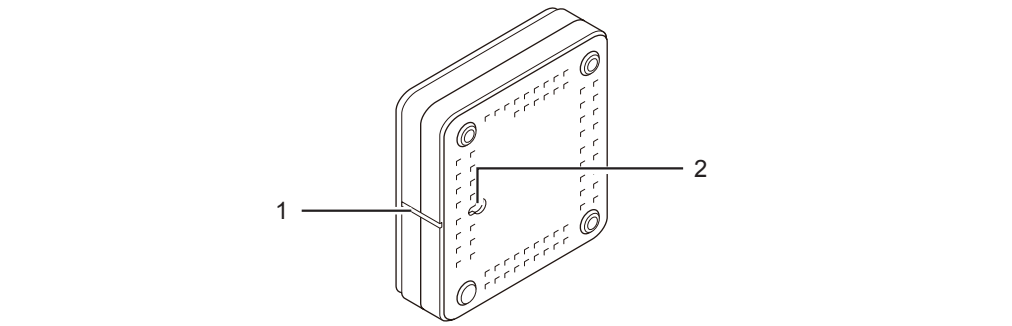
- 有線 LAN 環境（1000BASE-T IEEE802.3ab、100BASE-TX IEEE802.3u）または、無線 LAN 環境（IEEE802.11a/b/g/n のいずれか、IEEE802.11a/b/g/n を推奨）に対応したネットワーク環境が必要となります。

- 無線 LAN 環境でご使用になる場合、アクセスポイントと視聴機器の間に金属面のあるドア、家具やコンクリート壁などの障害物があると、映像がなめらかに録画、再生できない場合があります。

- 周囲の電波状況（電子レンジ、コードレスホンなど 2.4GHz 周波数帯使用機器をご利用になった場合など）により、映像がなめらかに録画、再生できない場合があります。

各部の名称と働き

■ 前面・底面



1 電源ランプ／通信ランプ

本体の状態を示します。

点灯：本体の電源が入っている状態

遅い点滅（1.2 秒点灯 1.2 秒消灯の繰り返し）：テレビ視聴や番組表受信をしている状態

速い点滅（0.6 秒点灯 0.6 秒消灯の繰り返し）：エラーが発生している状態

2 壁掛け用ネジ穴

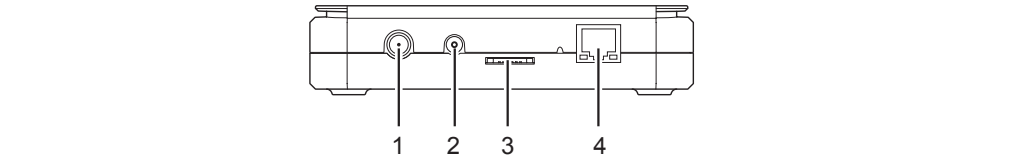
本体を壁にかけて使用するときに使います。

電源定格の確認方法

- ネットワークテレビチューナーの電源定格については、底面に貼付しているラベルをご確認ください。

ラベル

■ 背面



1 アンテナ入力端子（地上デジタル、BS・110 度 CS デジタル）

テレビアンテナと接続します。

2 DC-IN コネクタ（）

AC アダプタを接続します。

3 miniB-CAS カードスロット（）

miniB-CAS カードを差し込みます。

4 LAN ポート

LAN ケーブルを接続します。

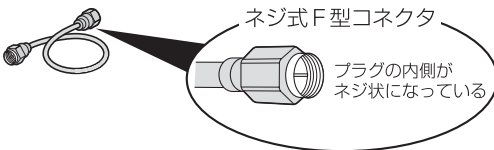
1 確認する

■ 地上デジタル放送が送り届けられない地区にお住まいの方は

地上デジタル放送が送り届けられない地区にお住まいの方は、別途地デジ難視対策衛星放送の対応が必要になります。詳しくは、デジタル放送推進協会の地デジ難視対策衛星放送のページ (<http://www.dpa.or.jp/chideji/safetynet.html>) をご覧ください。

■ 必要なものを用意してください

- アンテナケーブル（別売）



アンテナケーブルと本体の接続には、ノイズの影響を受けにくいネジ式の F 型コネクタプラグ付アンテナケーブルの使用をお勧めします。なお、ケーブルは適切な長さのものを用意してください。

□ 次のものは、必要に応じて用意してください。

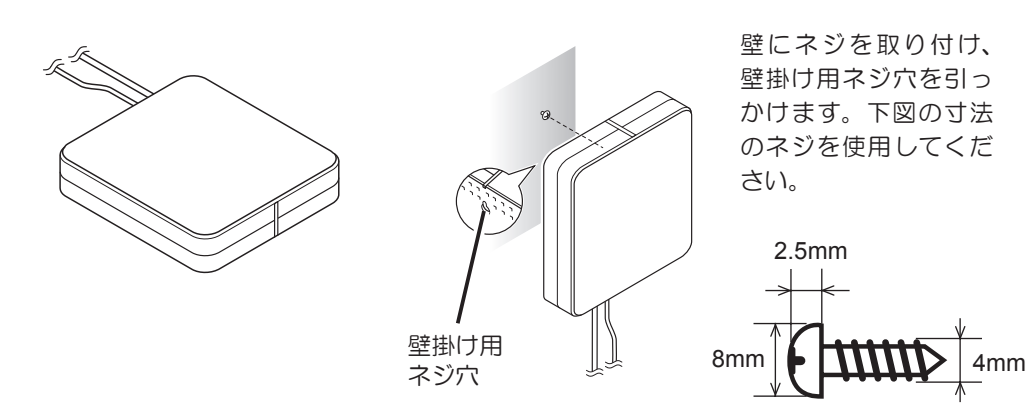
- 分配器
1 本のアンテナ線を、複数の機器で使うために分配する機器です。
- 混合器
別々の電波を、1 本の線に混合するための機器です。
また、UHF のアンテナ線と BS・CS のアンテナ線を混合できるものや、分波器として使えるものがあります。ネットワークテレビチューナーとお持ちのテレビを同時にご使用になる場合は必要になります。
- 電源供給装置
BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナに電源を供給する機器です。個別にアンテナを設置していて、アンテナ電源を供給可能なデジタル機器とアンテナを共有していない場合は必要になります。
- アッテネーター
強すぎる電波を減衰して受信できるようにするものです。
- ブースター
受信電波が弱い場合に電波を増幅させるための機器です。

2 設置する

■ 設置方法

本体は次のいずれかの方法で設置してください。

□ 平置き



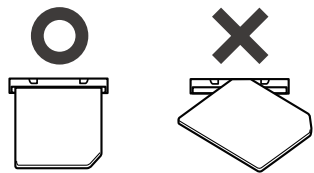
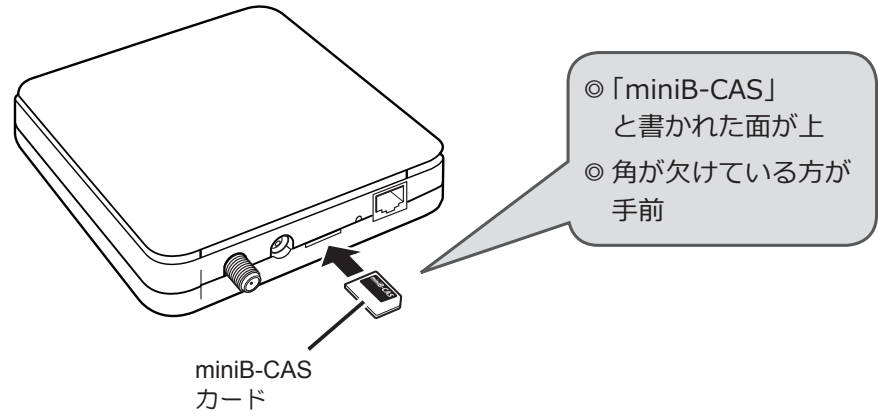
- 設置面以外の周囲に 10cm 以上の空間がある場所に設置してください。
- 壁にかけてご使用になる場合は、本体が落下したりしないよう、しっかり取り付け、AC アダプタは平らで堅い机の上などに置いてください。
- 壁にかけてご使用になる場合は、ケーブル類が伸びた状態にならないように、少し余裕をもたせて設置してください。
- 木材など、ネジをしっかりと固定できるところに確実に取り付けてください。落下して破損するおそれがあります。
- ユニットを保持するのに十分な強度が得られるように、取り付けの壁の状態に合わせて、ねじ込みの深さを充分に確保できるネジを使用してください。

裏面へ続く

3 本体とケーブル類を接続する

1 miniB-CAS カードをセットします。

miniB-CAS カードを台紙から取り出して、本体の miniB-CAS カードスロットに挿入します。

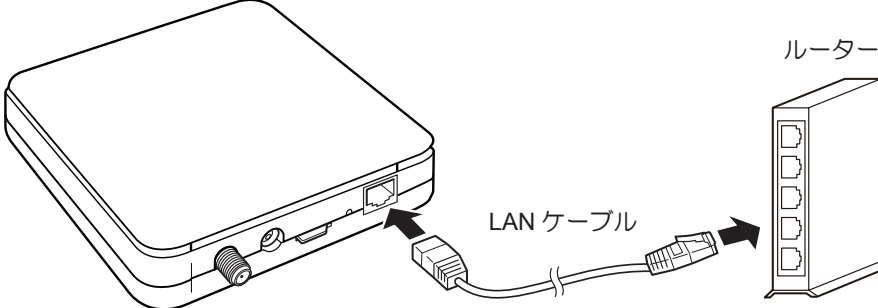


miniB-CAS カードスロットに miniB-CAS カードを無理に斜めに挿入しないでください。本体の内部に miniB-CAS カードが入り込み、故障の原因となります。

- miniB-CAS カードの台紙に記載されている説明をよくお読みください。
- miniB-CAS カードは必ず本体に挿入してください。miniB-CAS カードを正しく挿入していないと、デジタル放送を視聴することができません。
- miniB-CAS カードは通常、本体にセットしたままにしておきますが、取り外す場合は、電源プラグをコンセントから抜いた状態で取り外してください。

2 LAN ケーブルを接続します。

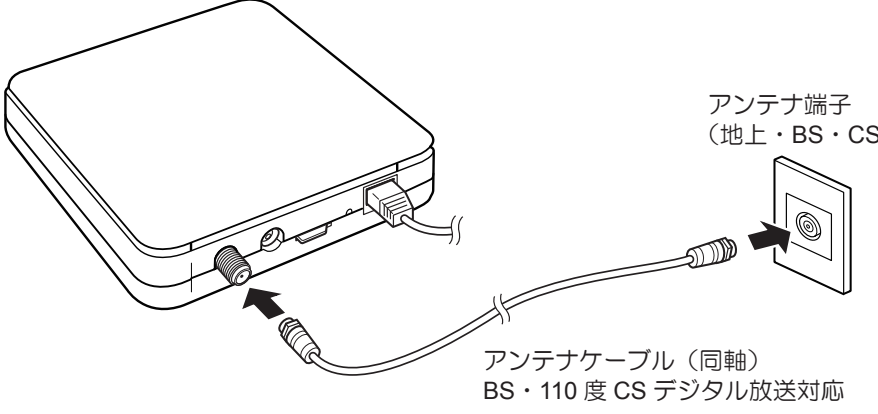
LAN ケーブルを本体の LAN ポートと、ご利用のルーターの LAN ポートに接続します。



※テレビを視聴するパソコンとネットワークテレビチューナーが、ご利用の LAN 環境内に接続されている必要があります。

3 アンテナケーブルを接続します。

アンテナケーブルを本体のアンテナ入力端子と、壁のアンテナ端子に接続します。

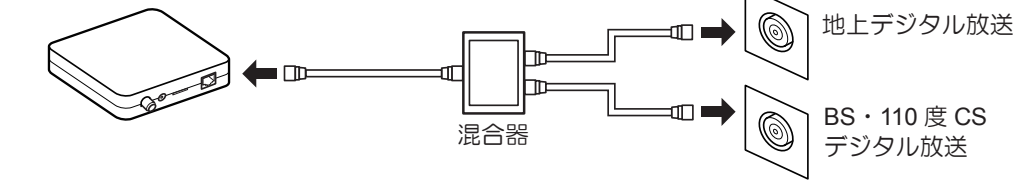


※本製品は BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナへの電源供給には対応していません。

- アンテナケーブルを接続するときは、コネクタの中心にある金属芯を折らないでください。
- F 型コネクタプラグ付アンテナケーブルをお使いの場合、ネジを締めるときに指をはさまないように気を付けてください。

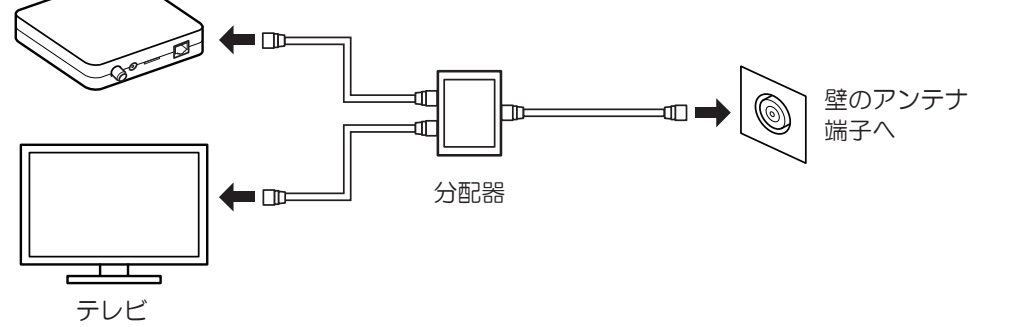
□ 壁面のアンテナ端子が分かれている場合

壁面のアンテナ端子が、地上デジタル放送と BS・110 度 CS デジタル放送で分かれている場合は、市販の混合器やアンテナケーブルを使って接続してください。



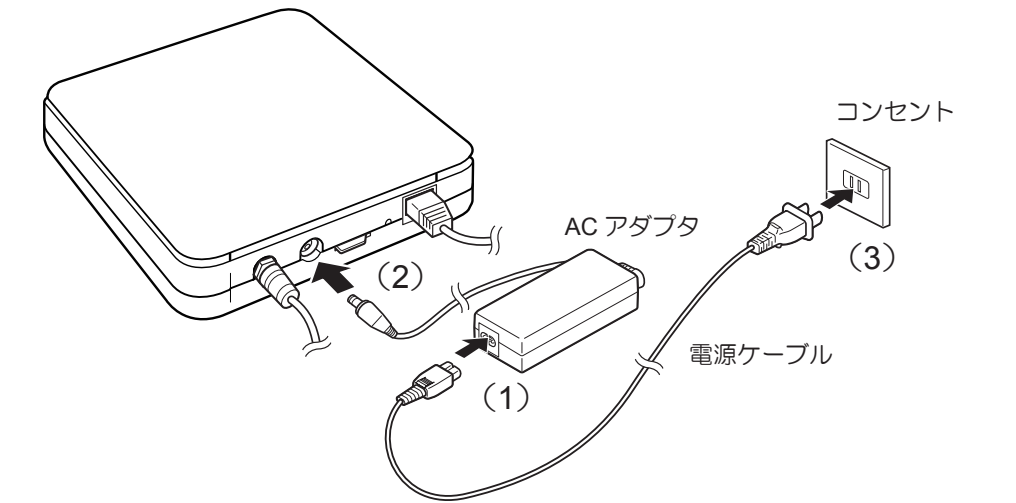
□ テレビも同時に接続する場合

ネットワークテレビチューナーとテレビを同時に接続する場合は、ご利用の環境に合わせて、市販の分配器やアンテナケーブルを用意してください。



4 AC アダプタを接続します。

(1) AC アダプタに電源ケーブルを接続し、(2) 本体側、(3) コンセント側の順に接続します。



これで本体の設置は完了です。

4 アプリをダウンロードする

次の手順に従って、パソコンに「DigitalTVbox」をダウンロードし、インストールを行ってください。

□ Windows 8.1 がプレインストールされている FMV パソコンの場合

1. スタート画面で「@メニュー」をクリックし、「サービス・特典」→「サポート」→「DigitalTVbox をダウンロードする」の順にクリックします。
2. 画面の指示に従って、「DigitalTVbox」をダウンロードし、インストールを行ってください。

□ Windows 8 がプレインストールされている FMV パソコンの場合

次のダウンロードページをご覧ください、ダウンロードページに記載の手順に従って、「DigitalTVbox」をダウンロードし、インストールを行ってください。

<http://azby.fmworld.net/support/soft/ntvtuner/>

5 DigitalTVbox の初回設定をする

1 □ Windows 8.1 の場合

スタート画面左下の をクリックします。

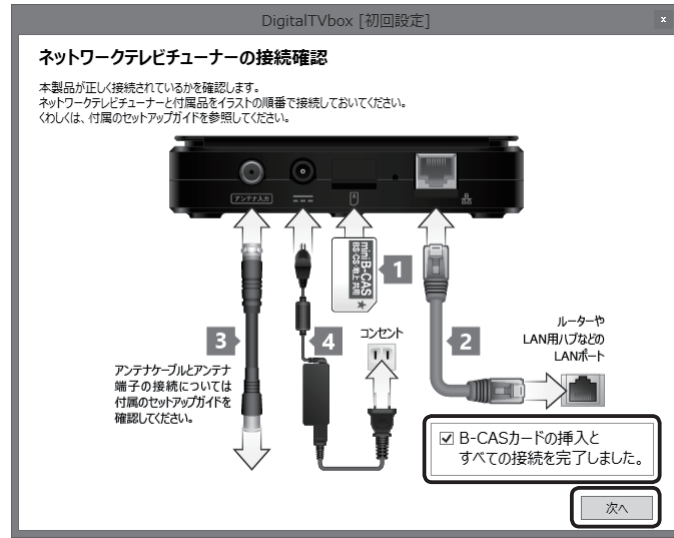
□ Windows 8 の場合

スタート画面の何もないところで右クリックし、画面右下の「すべてのアプリ」をクリックします。

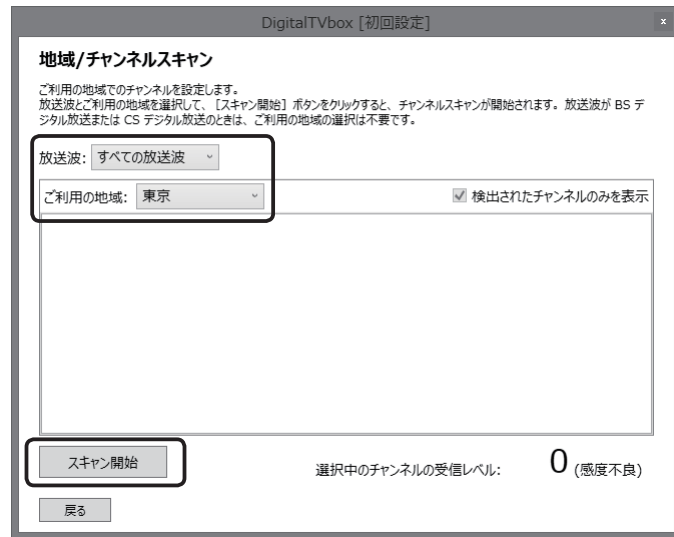
2 「PIXELA」の「DigitalTVbox」をクリックします。

「DigitalTVbox」が起動します。

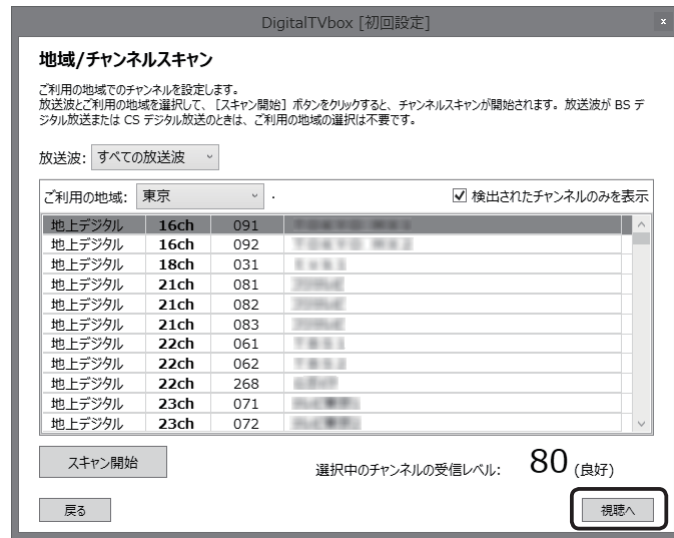
3 次の画面が表示されたら、「B-CAS カードの挿入とすべての接続を完了しました」の をクリックして にし、「次へ」をクリックします。



4 次の画面が表示されたら、利用する放送波と地域を選択し、「スキャン開始」をクリックします。



5 スキャンが完了すると、右下に「視聴へ」ボタンが表示されるので、クリックします。



テレビの視聴画面が表示されます。

これで設定は完了です。

ネットワークテレビチューナーの詳細情報について

本製品の紹介、最新の動作確認情報、ご使用上のご注意、および、パソコン、タブレット、スマートフォンで利用可能な視聴用アプリケーション「StationTV」については、次のホームページをご覧ください。

<http://www.fmworld.net/fmv/>

お問い合わせ先

本製品のご使用に際して何か困ったことが起きた場合は、ご購入元にご確認いただくか、次のそれぞれのお問い合わせ先にご相談ください。

■ 故障かなと思われたとき

故障や修理に関する受付窓口	
通話料無料	0120-926-220
受付時間	9：00～19：00（システムメンテナンス日を除く）

■ 技術的なご質問、ご相談

富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口	
通話料無料	0120-950-222
受付時間	9：00～17：00（土曜、日曜、祝日およびシステムメンテナンス日を除く） 受付後に専門技術員からのコールバックとなります。

- ・ おかけ間違いのないよう、ご注意ください。
- ・ 各窓口ともダイヤル後、音声ガイダンスに従い、ボタン操作を行ってください。お客様の相談内容によって、各窓口へご案内いたします。
- ・ システムメンテナンスのため、受付時間であっても受け付けを休止させていただく場合があります。

本体仕様

接続方式	100BASE-TX IEEE802.3u 準拠
伝送速度	100Mbps
受信放送波	地上デジタル放送 (ISDB-T)、ケーブルテレビ (C13～C63) バススルー対応、BS デジタル放送 (ISDB-S)、110 度 CS デジタル放送 (ISDB-S)
インターフェース	地上デジタル / BS デジタル / 110 度 CS デジタル混合アンテナ端子 (F 型コネクタ)、LAN ポート (RJ-45 型 8 極)、miniB-CAS カードスロット
電源供給方式	AC アダプタ：入力 AC100～240V、出力 DC19V (2.1A)
消費電力 (最大時)	9.5W
温湿度条件	5～35℃ / 湿度 10～80% RH (ただし結露しないこと)
外形寸法 (幅×奥行×高さ) (突起部含まず)	138 (W) × 138 (D) × 31.8 (H) mm
質量 (本体のみ)	約 201g

ネットワークテレビチューナー (FMV-NTV1)
セットアップガイド

発行日 2013 年 9 月

発行責任 富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

- ・ このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- ・ このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- ・ 無断転載を禁じます。
- ・ 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

StationTV は日本国における株式会社ビクセラの登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

Copyright FUJITSU LIMITED 2013